

第9回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第9回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2012年2月17日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（予定）

趣旨：雪は、雨と並んで私たちの生活や社会に大きな影響を与えます。例えば、天気予報で雪が予想される場合は、通勤や通学などへの備えはもちろん、道路・鉄道・航空などの交通機関にとっては種々の対策が必要であり、また野外活動においても同様です。一方、なだれや融雪の防災対策も重要です。これらのことを踏まえて、次回の研究会は雪をテーマとし、具体的には降雪の機構、雨雪の判別や降雪量の予測、雪についての防災などを対象とします。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2011年11月30日（水）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、

連絡先（電話、住所、E-mail アドレス）を添えてお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先：

古川武彦「気象コンパス」

E-mail：takefuru@eos.ocn.ne.jp

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：海老原 智，白木正規，登内道彦，
富沢 勝，平松信昭，古川武彦（代表），
別所康太郎，吉野勝美